

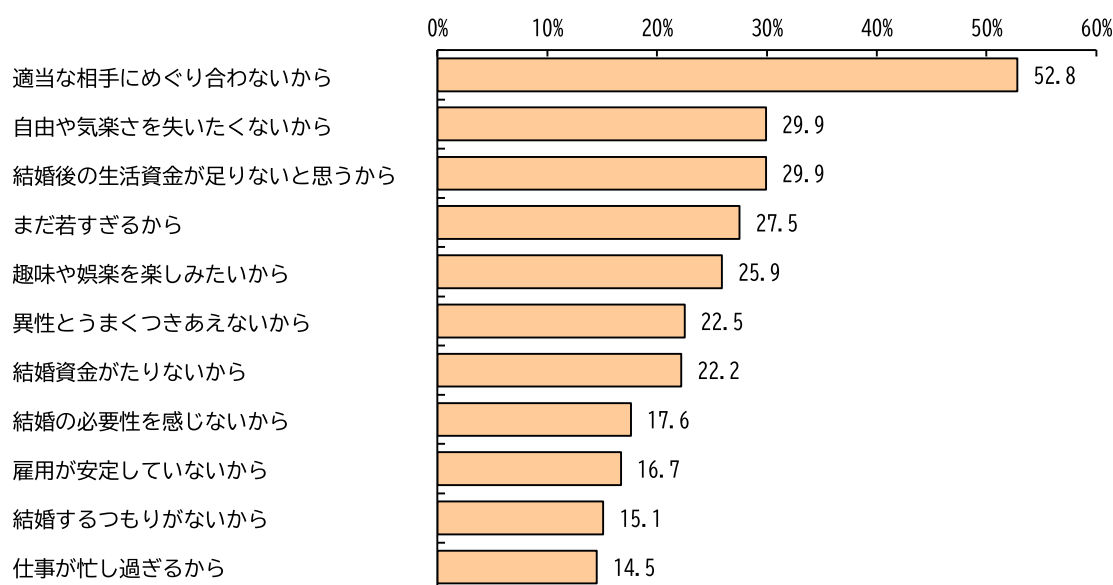
③少子化に関するアンケート調査

出会いから結婚、妊娠、出産、子育てに関する市民の意識や関心について把握し、より効果的な少子化対策のあり方と施策を検討するため、市内在住の18歳から49歳までの男女に対して、アンケート調査にて、結婚観や妊娠・出産・子育てなどについて、調査をしました。

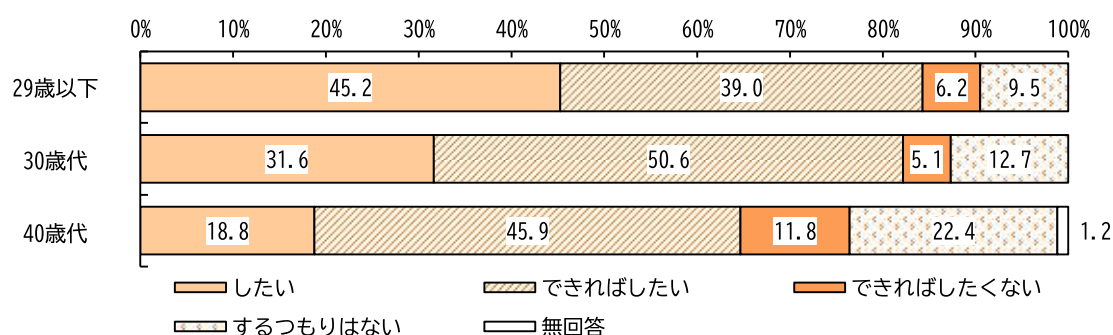
結婚していない若者の8割以上が「結婚したい・できればしたい」と回答しています。結婚しない理由は、適当な相手にめぐり合わない(52.8%)が最も多く、出会いの場の提供の支援が求められています。「結婚への不安感」や「こどもをほしいと思わない理由」の上位に「経済的な不安」が上がっており、これから家庭を築く若者への経済的な負担軽減策が求められています。

また、本アンケート調査の結果を基に、効果的な少子化対策を実現するため、データ分析を実施し、支援策の検討を行いました。結婚のイメージの植え付けではなく、実際にこどもと遊ぶ体験型の婚活イベントや、イベント参加をあまり好まない20歳代後半の若者に対しては、非対面式の相談窓口やメタバース婚活のような仮想空間でのイベントなどが考えられます。

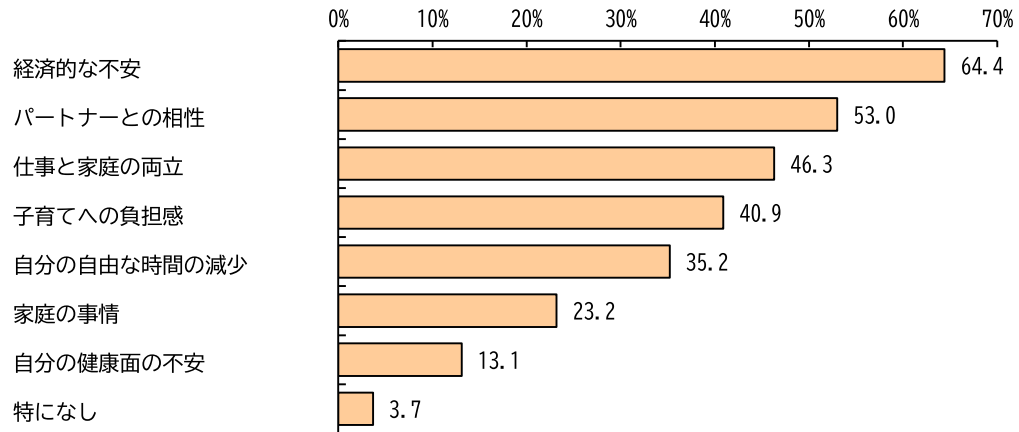
ア 結婚しない理由



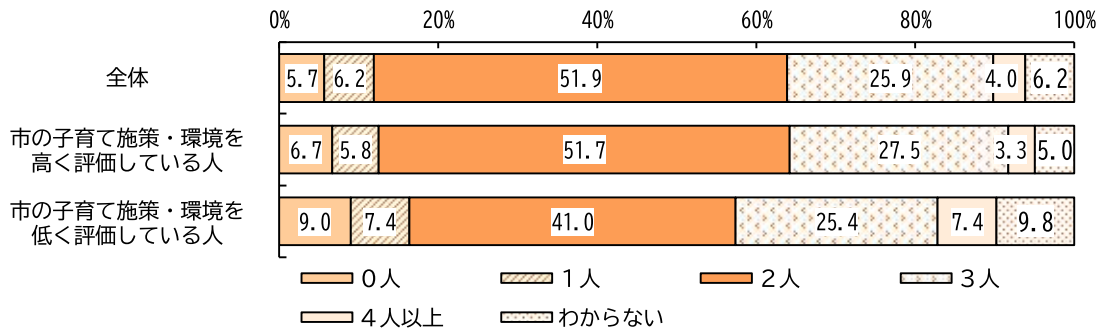
イ 結婚願望の有無（将来結婚したいと思うか）



ウ 結婚への不安感

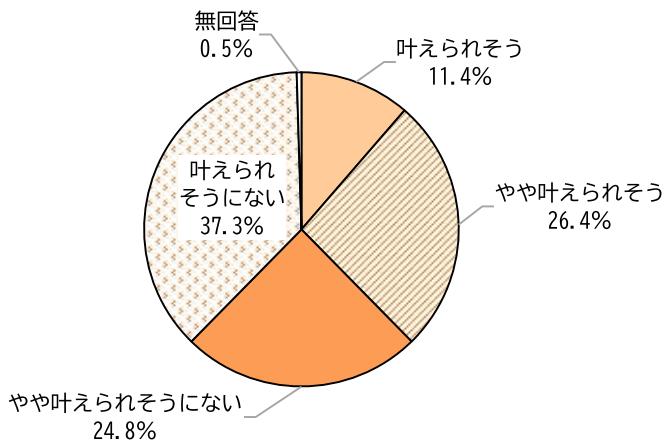


エ 理想とするこどもの人数

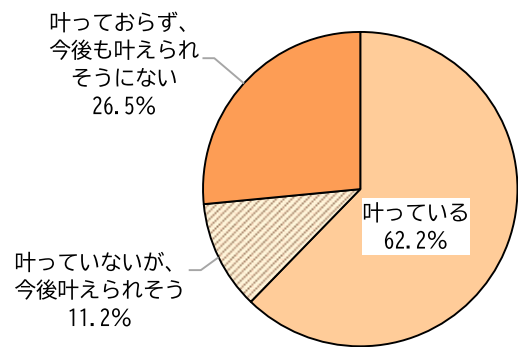


オ 理想とするこどもの人数を叶えられそうか

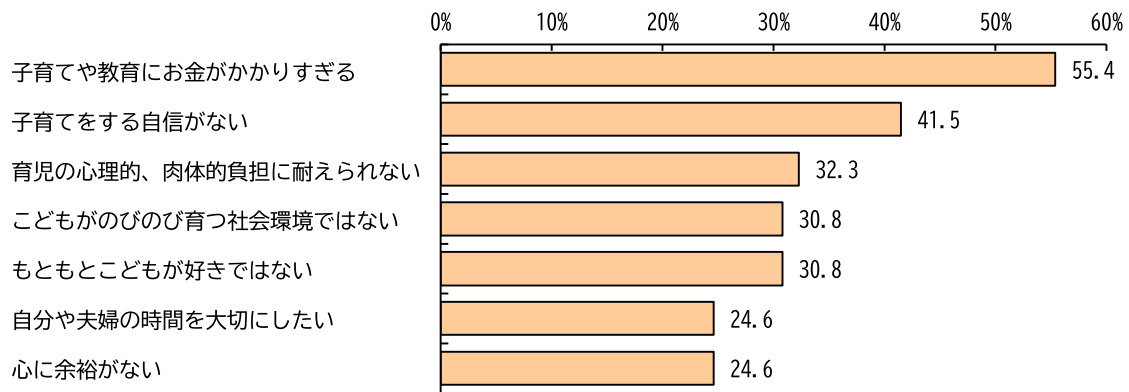
こどもがいない人



こどもがいる人



カ こどもをほしいと思わない理由



キ 妊娠中に困ったこと、不安感の内容

